

上越市の観光に関するデータ集2024

上越市文化観光部魅力創造課

目次

I	調査概要	1
II	上越市の観光の現状	3
1	観光入込客数	4
2	宿泊	8
3	インバウンド	14
4	観光消費額	15
III	その他	16

——上越市の観光に関するデータ集とは？——

令和6年度を初年度とする「上越市観光交流ビジョン（改訂版）」は、観光の取組を行うにあたって、方向性を共有し地域一体となって取組を進めることができるよう、「A.観光マインドの底上げ」「B.受入環境の整備・充実」「C.プロモーションの工夫」「D.データの活用」の4つの「基本取組」を設定しています。

本書は、「基本取組」の「D.データの活用」に基づく取組として、当市の観光の現状や客観的なデータをまとめ、年々、変化が速くなっている観光の動向を把握するために作成したものです。

I 調査概要

調査概要

1 調査の期間

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

2 調査内容

(1) 観光地点等入込客数調査（延べ人数）

四半期ごとに、観光地点の管理者、行祭事・イベントの主催者等に対して入込客数を調査し、集計を実施。

(2) 宿泊者数調査

市内の宿泊施設を対象にアンケート調査を行い、稼働率や宿泊者の属性（県内・県外旅行者、外国人旅行者）について集計を実施。

(3) 観光地点パラメータ調査

市内の観光地点2か所を訪れた観光客を対象に、四半期ごとにアンケート調査を行い、属性別の構成比（出発地、宿泊客・日帰り客等）、平均訪問地点数等について聞き取りを実施。

3 その他

グーグルアナリティクス、RESAS（地域経済分析システム）による分析

Ⅱ 上越市の観光の現状

1 観光入込客数

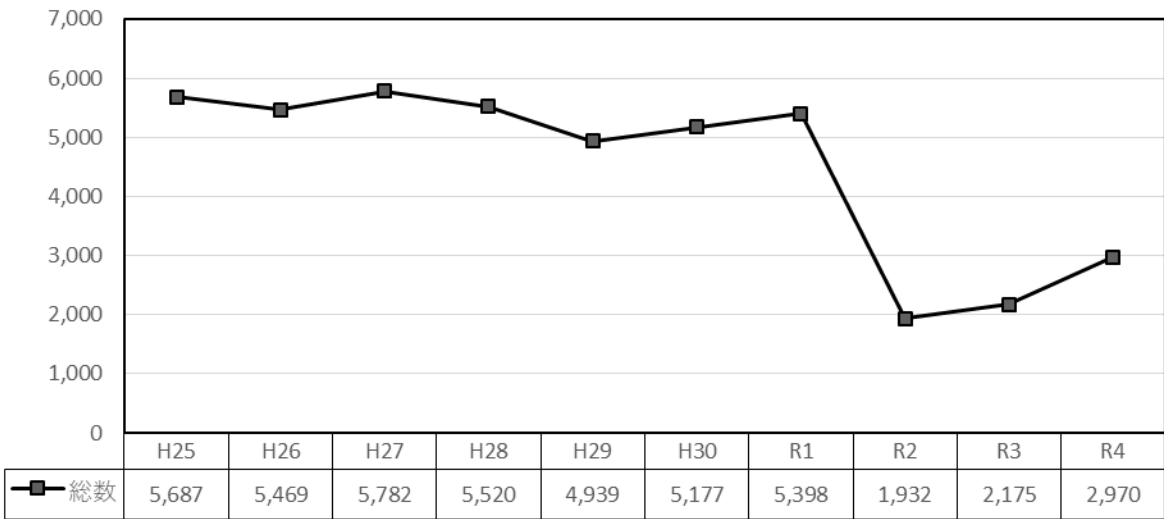
観光客の入込状況(概況)

○ 令和4年の上越市の観光入込客数は、新型コロナによる行動制限が緩和される中で、「上越市立水族館『うみがたり』」や「高田城址公園観桜会」など、多くの観光施設やイベントの入込が回復基調にあり、令和3年と比較して795,316人（+36.6%）増加した。

総数 2,970,209人（対前年 +36.6%、+795,316人）

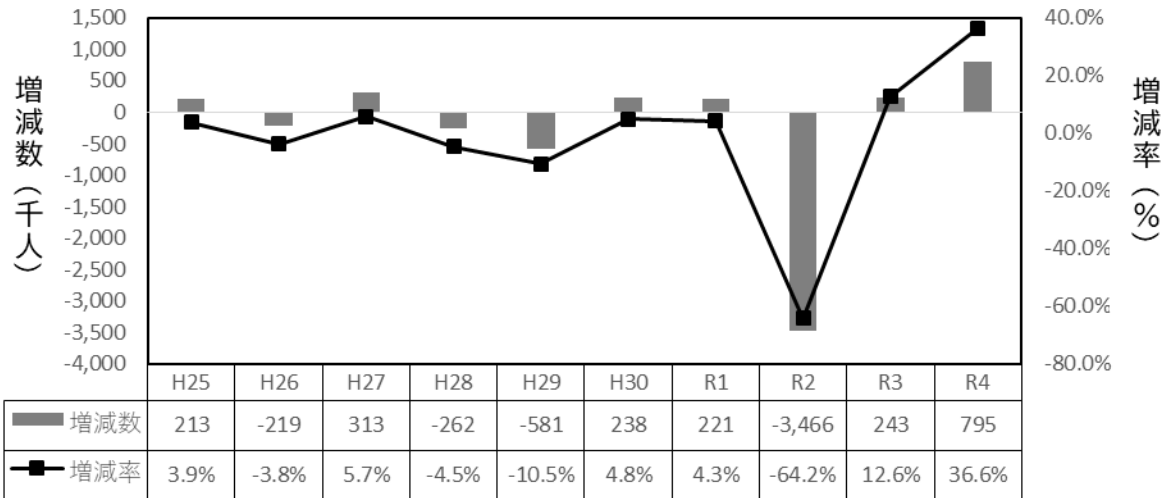
※ 令和3年総数 2,174,893人

図1 観光入込客数の推移（10年間）



※端数処理（四捨五入）を行っているため、合計と内訳が一致しない場合がある（以降の図・表も同様）。

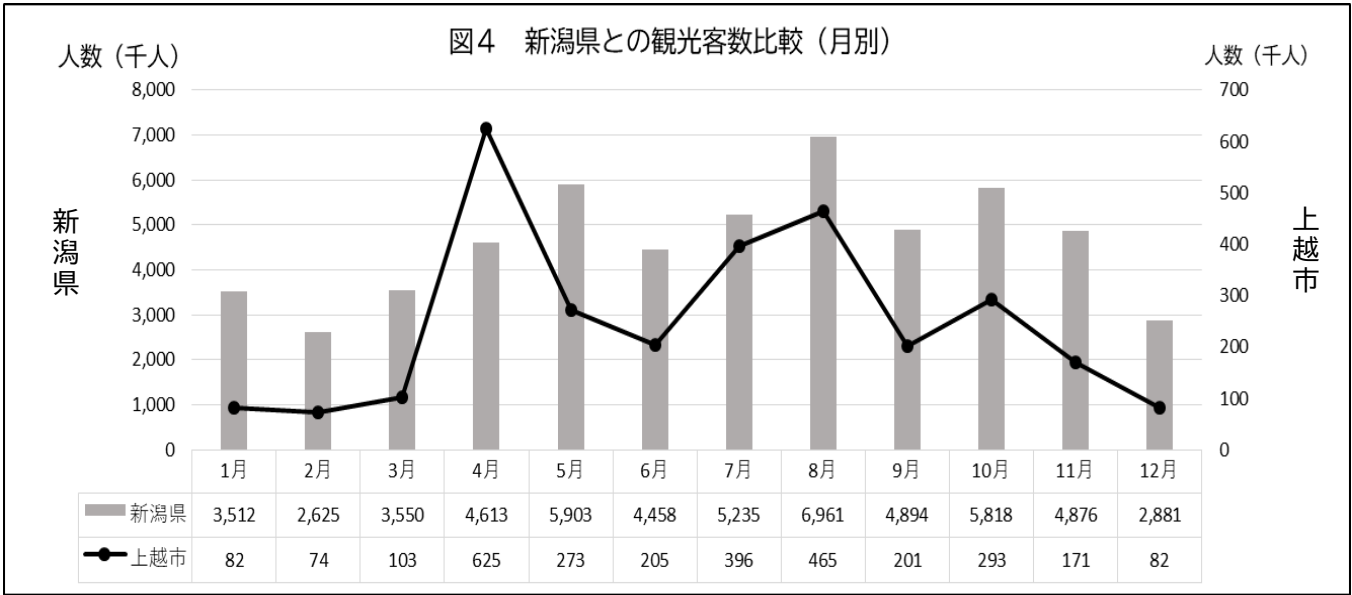
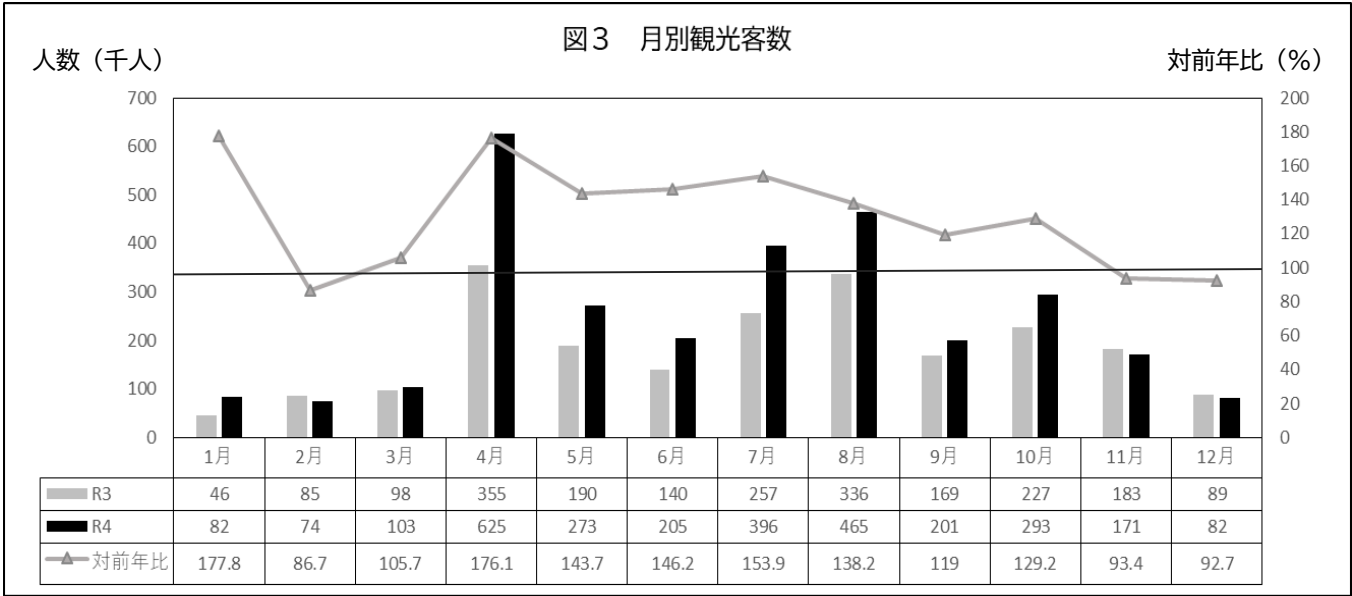
図2 観光客増減の推移（10年間）



出典：新潟県「令和4年新潟県観光入込客統計」を基に市で作成。

延べ観光入込客数（月別）

- 令和4年3月の「まん延防止等重点措置」の全面解除後は、概ね前年を上回る入込数となった。
- 「高田城址公園観桜会」のほか、「上越まつり」等の行祭事イベントが再開したことも入込数の増加に寄与している。
- 入込が最も多い4月と最も少ない2月では551,000人（約8.4倍）の差がある。



出典：新潟県「令和4年新潟県観光入込客統計」を基に市で作成。

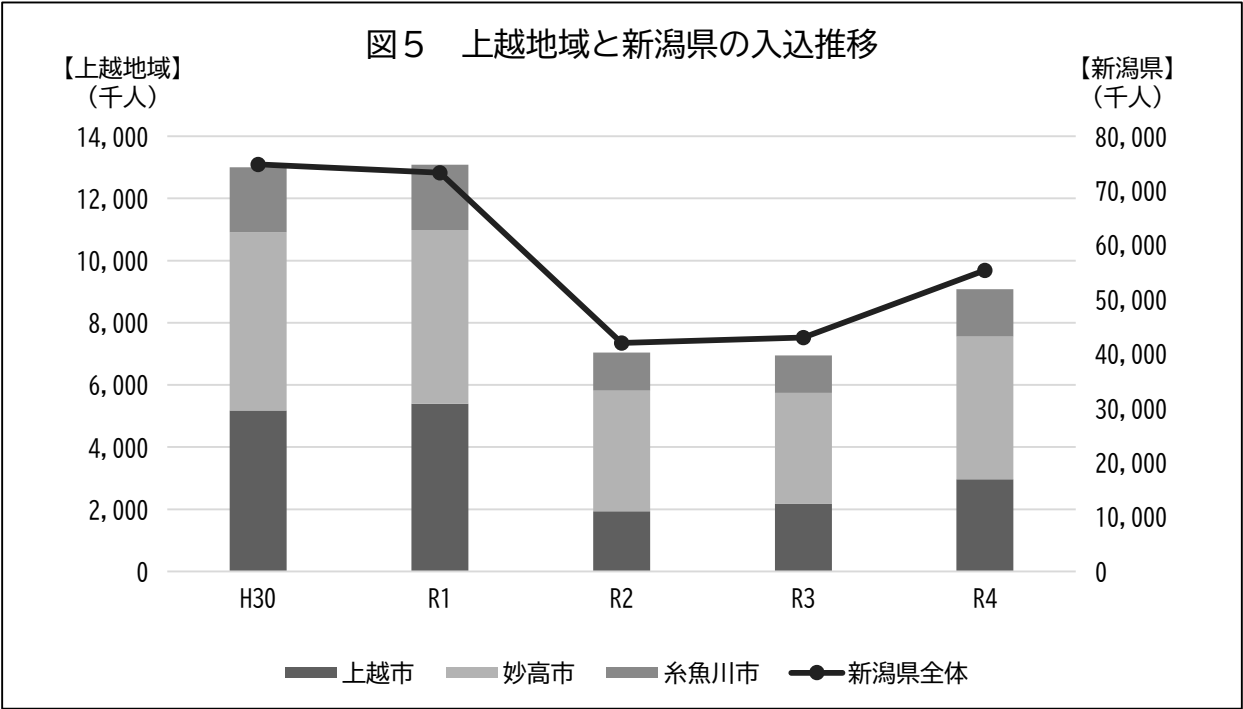
上越地域（上越市・妙高市・糸魚川市）の観光入込客数（年間）

- 上越地域全体の入込客数は令和3年と比較して30.7ポイント増加。
- 新潟県全体（※上越地域含む）では、令和3年比で28.7ポイント増加していることから、上越地域の観光需要の回復度合いは高い傾向にある。
- コロナ禍（令和2年）以降、上越地域における入込客数の5割以上を妙高市が占める傾向が続いている。

表1 観光入込客数の推移（5年間） (人)

		H30	R1	R2	R3	R4	伸率
新潟県全体		74,828,029	73,303,449	42,006,752	42,997,139	55,324,776	28.7%
上越地域		13,003,064	13,082,033	7,039,702	6,952,433	9,083,419	30.7%
	上越市	5,176,854 (39.8%)	5,398,033 (41.3%)	1,931,742 (27.4%)	2,174,893 (31.3%)	2,970,209 (32.7%)	36.6%
	妙高市	5,737,460 (44.1%)	5,580,400 (42.7%)	3,881,790 (55.1%)	3,570,300 (51.4%)	4,588,940 (50.5%)	28.5%
	糸魚川市	2,088,750 (16.1%)	2,103,600 (16.1%)	1,226,170 (17.4%)	1,207,240 (17.4%)	1,524,270 (16.8%)	26.3%

※下段のパーセンテージは、上越地域の総入込に対する各市の入込の割合



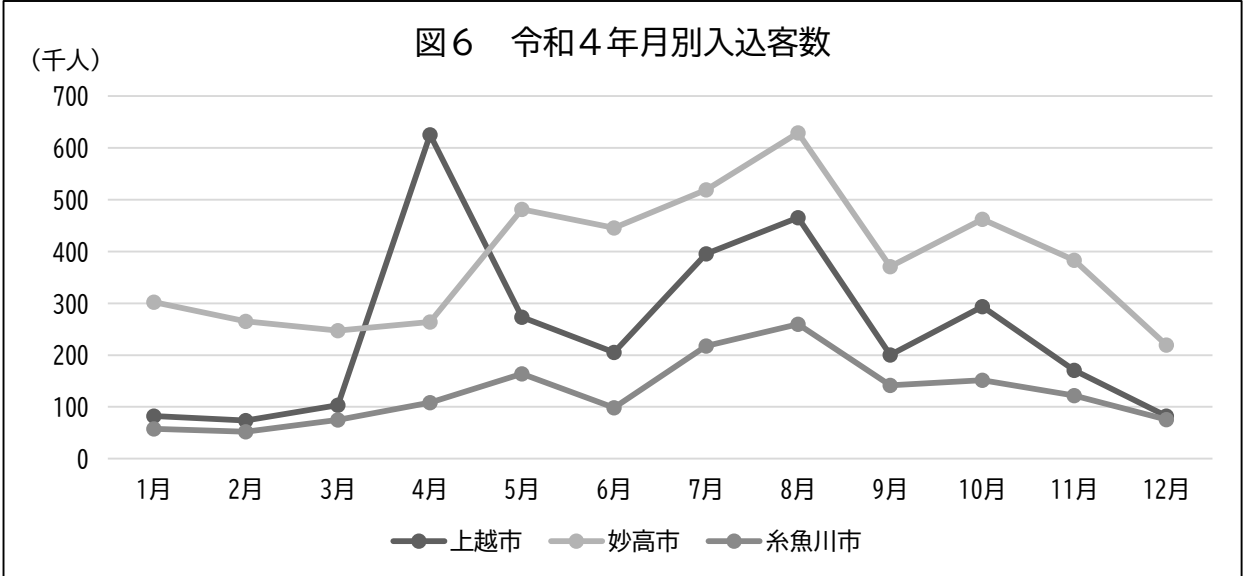
出典：新潟県「令和4年新潟県観光入込客統計」を基に市で作成。

上越地域（上越市・妙高市・糸魚川市）の観光入込客数（月別）

- いずれの市も7、8月に年間入込が増加する傾向にあり、この2か月間で年間総数の1/4程の入込がある。
- 4月の入込客数が突出して多い点が上越市の特徴であり、高田城址公園観桜会の影響によるところが大きいと推察される。

表2 令和4年月別入込客数（上越地域） (千人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上越市	82	74	103	625	273	205	396	465	201	293	171	82	2,970
妙高市	302	265	248	264	481	445	519	629	371	462	383	219	4,589
糸魚川市	58	52	75	108	164	99	217	260	141	152	122	76	1,524
上越市(割合)	2.8%	2.5%	3.5%	21.1%	9.2%	6.9%	13.3%	15.7%	6.8%	9.9%	5.7%	2.8%	100.0%
妙高市(割合)	6.6%	5.8%	5.4%	5.8%	10.5%	9.7%	11.3%	13.7%	8.1%	10.1%	8.3%	4.8%	100.0%
糸魚川市(割合)	3.8%	3.4%	4.9%	7.1%	10.8%	6.5%	14.3%	17.1%	9.3%	9.9%	8.0%	5.0%	100.0%



2 宿泊

上越市の宿泊者数（年間）

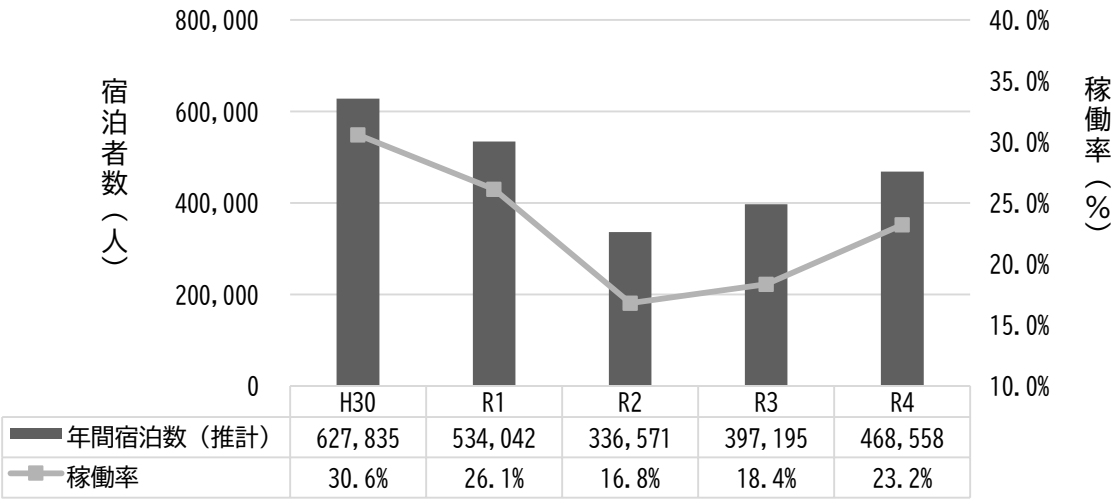
- 令和4年の市内全体の宿泊者数（推計値）は468,558人泊（前年比+71,363人泊）
- 年間宿泊者数（推計値）と平均稼働率は令和3年比で増加した。

「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」（R3.6.28～）

単位【人泊】

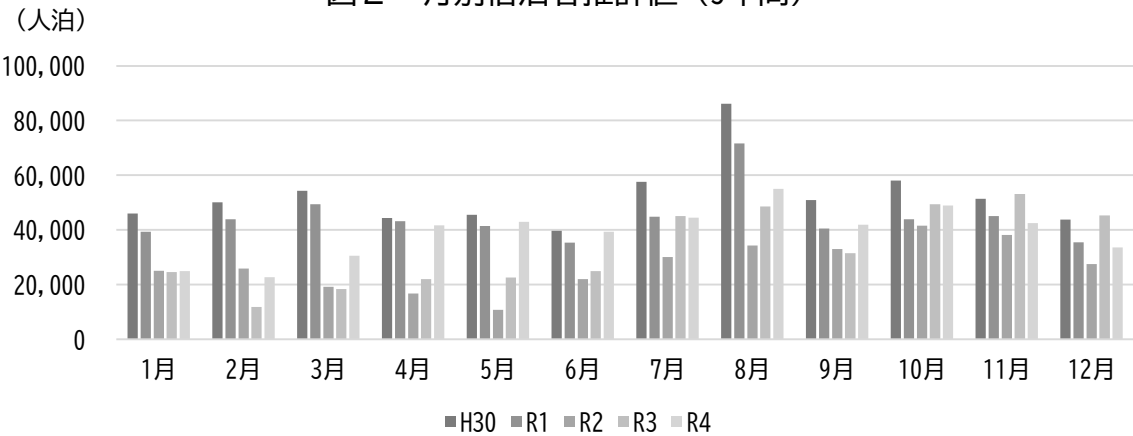
年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R4	24,977	22,694	30,556	41,717	42,970	39,321	44,529	55,001	41,911	48,877	42,445	33,559	468,558
R3	24,526	11,769	18,414	22,015	22,637	24,900	45,084	48,618	31,454	49,360	53,145	45,272	397,195
増減	451	10,925	12,142	19,702	20,333	14,421	▲555	6,383	10,457	▲483	▲10,700	▲11,713	71,363
伸率	1.8%	92.8%	65.9%	89.5%	89.8%	57.9%	-1.2%	13.1%	33.2%	-1.0%	-20.1%	-25.9%	18.0%

図1 年間宿泊者数（推計値）と年平均稼働率の推移（5年間）



※稼働率は回答施設によって変動するとともに、回答宿泊施設が年によって異なるため単純比較はできない。

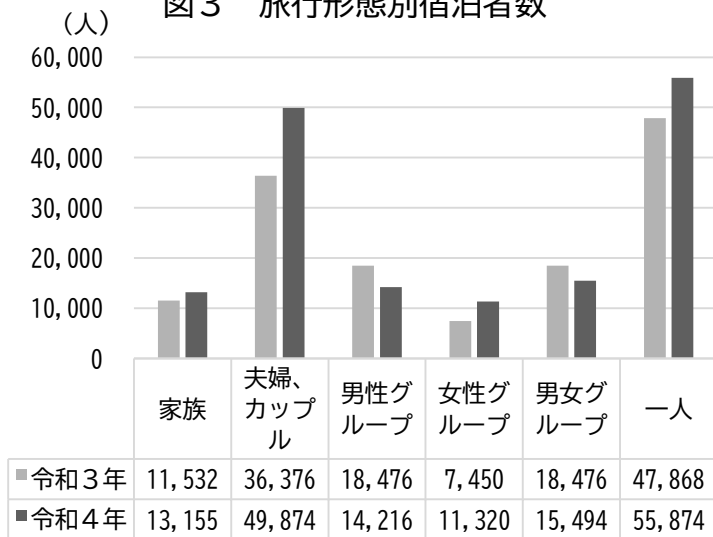
図2 月別宿泊者推計値（5年間）



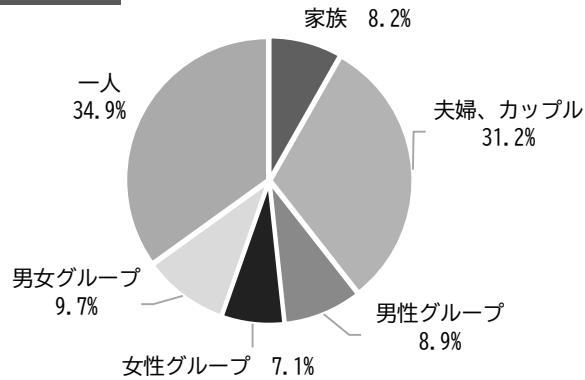
上越市の旅行形態における傾向

- 令和4年の旅行形態別宿泊者割合は「一人」が34.9%と最も大きい一方、「家族」が8.2%、「女性グループ」が7.1%と小さく、令和3年の傾向と概ね一致している。

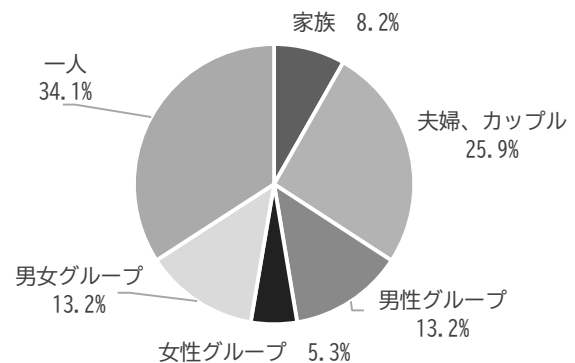
図3 旅行形態別宿泊者数



R 4



R 3



出典：RESAS地域経済分析システム「From-to分析（宿泊者）」分析

本グラフの表示方法：観光マップ>From-to分析（宿泊者）>市町村単位で表示する>属性別に見る>参加形態別で表示する

※RESAS地域経済分析システムと市の宿泊者数調査の手法が異なるため、P 8、9の数値と一致しない。

地域経済分析システム（RESAS:リーサス）とは

RESAS（「Regional Economy (and) Society Analyzing System」の略）は、地域経済に関する様々な官民ビッグデータ（産業、人口、観光、農業等）をわかりやすく「見える化（可視化）」したシステムです。

（内閣府地方創生推進事務局ホームページより）

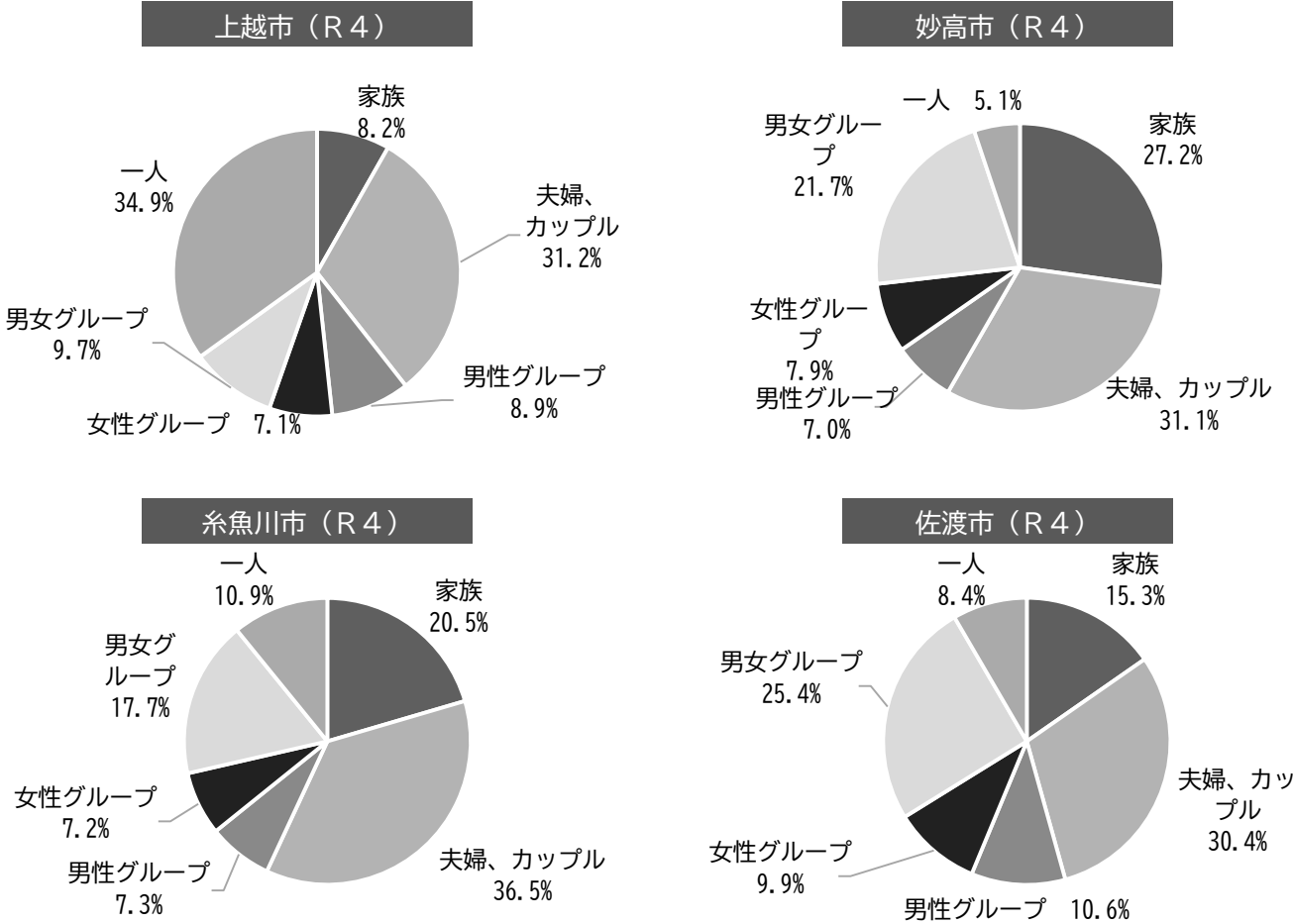
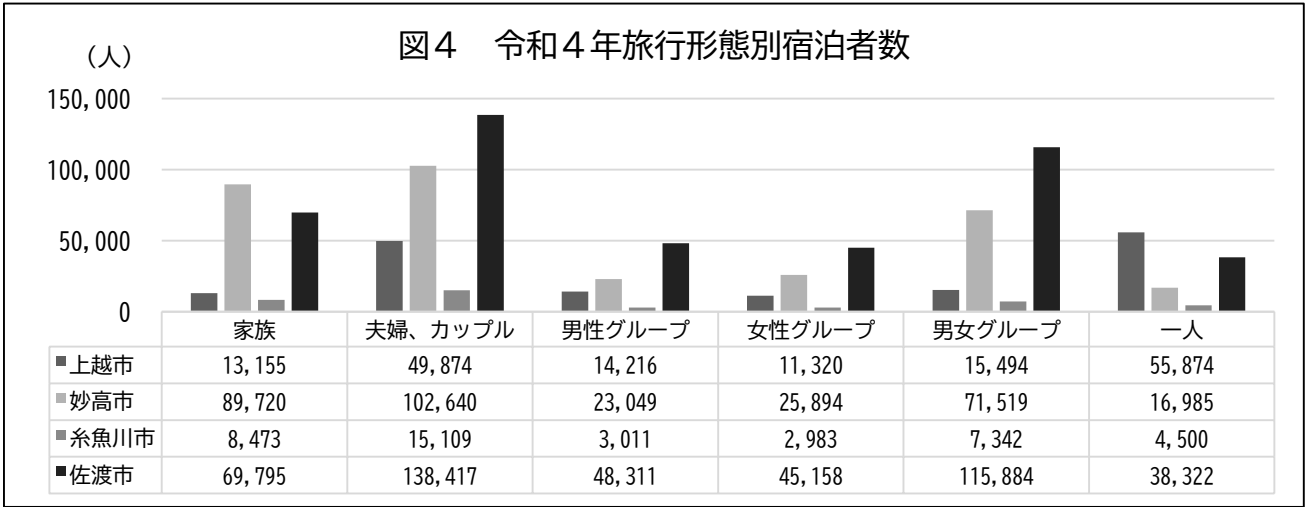
https://www.chisou.go.jp/sousei/meeting/top_seminar/h29-01-13-haifu1.pdf

RESASの特徴

- ✓インターネットで誰でも利用可能
- ✓分かりやすい画面操作
- ✓データに基づいて、地域の実情を把握・分析できる

旅行形態における近隣市との比較

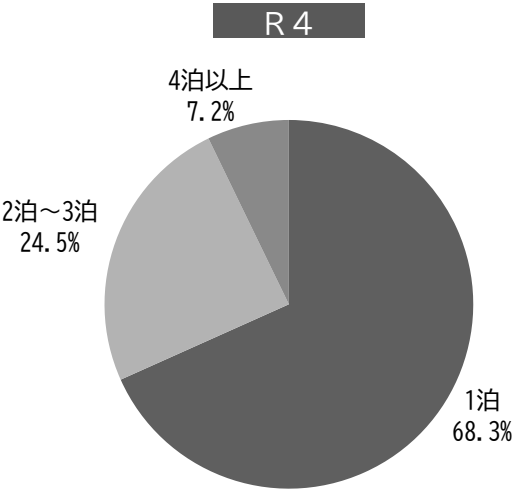
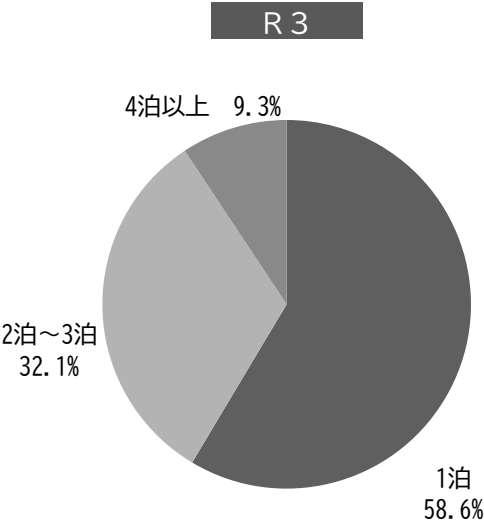
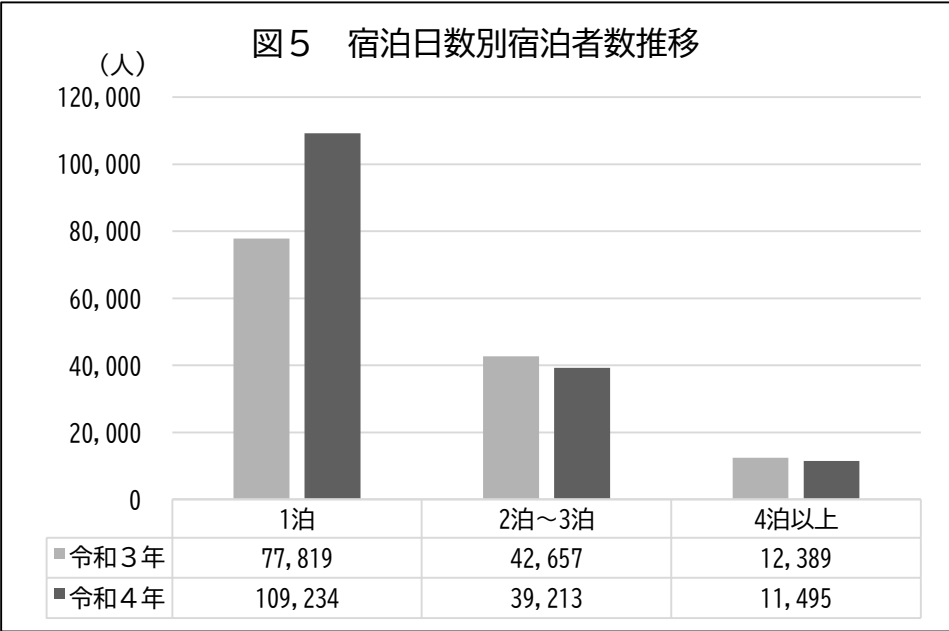
- 上越市は「一人」が全体の約35%を占めており、他市よりも一人旅需要が高いことがうかがえる。
- 一方「女性グループ」の占める割合は7.1%で他市と比べても割合が低いことから、女性集客による宿泊者数増加の余地があると考えられる。



出典：RESAS地域経済分析システム「From-to分析（宿泊者）」分析
本グラフの表示方法：観光マップ>From-to分析（宿泊者）>市町村単位で表示する>属性別に見る>参加形態別で表示する
※RESAS地域経済分析システムと市の宿泊者数調査の手法が異なるため、P 8、9の数値と一致しない。

上越市の宿泊日数における傾向

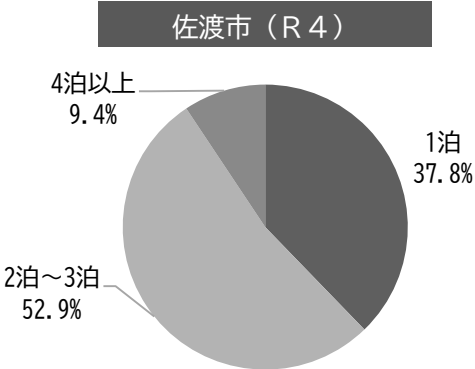
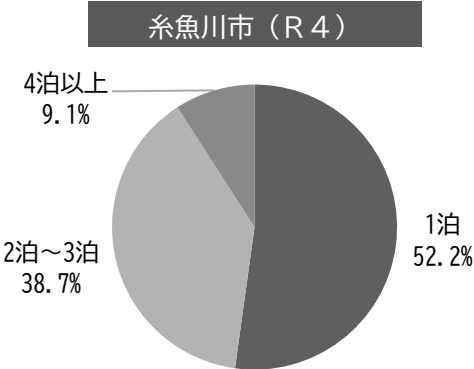
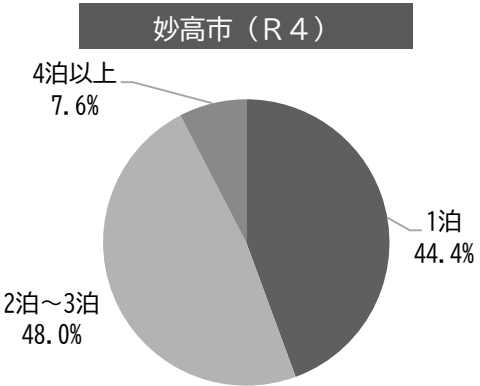
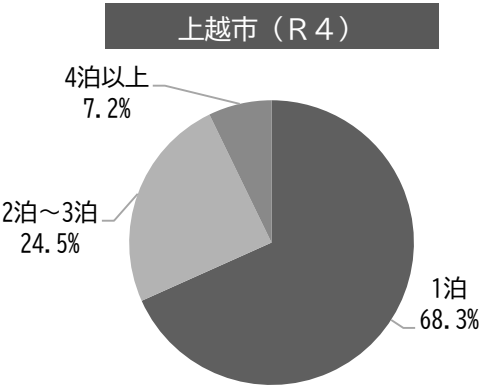
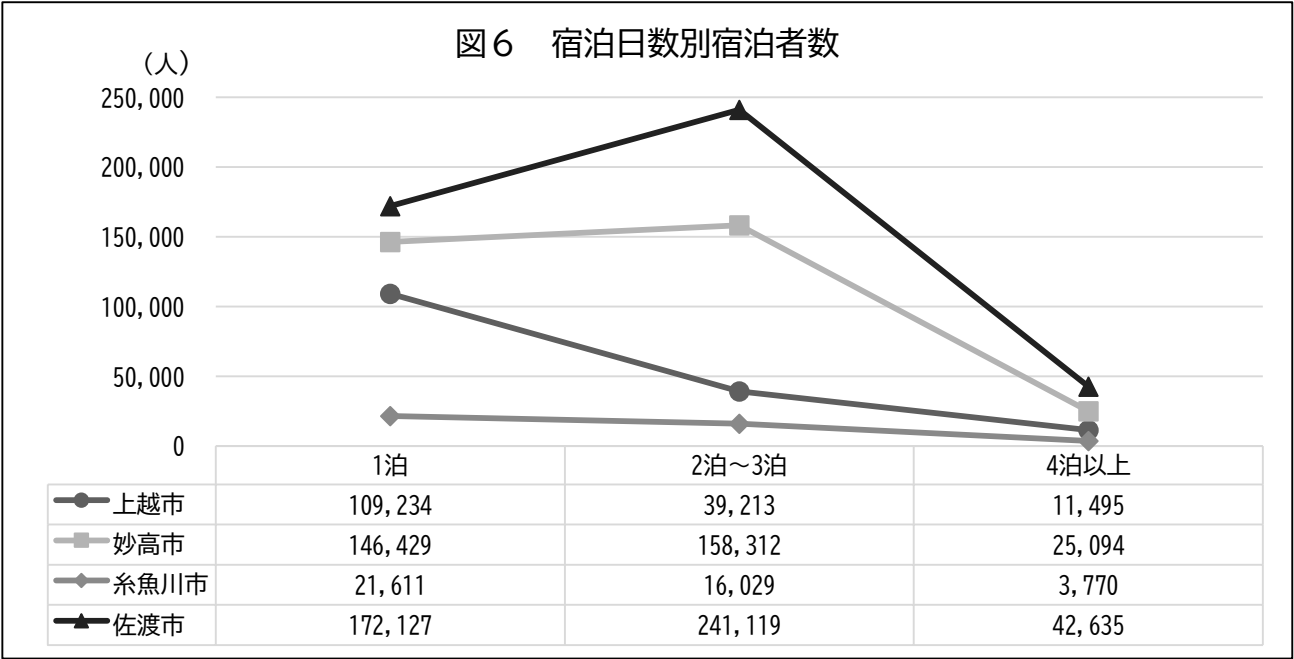
○ 令和3年同様、宿泊日数別においては「1泊」の割合が過半数を占め、2泊以上（連泊）する宿泊客は全体の半分以下となっている。



出典：RESAS地域経済分析システム「From-to分析（宿泊者）」分析
本グラフの表示方法：観光マップ>From-to分析（宿泊者）>市町村単位で表示する>属性別に見る>宿泊日数別で表示する
※RESAS地域経済分析システムと市の宿泊者数調査の手法が異なるため、P 8. 9の数値と一致しない。

宿泊日数における近隣市との比較

○ 妙高市や佐渡市は「2泊～3泊」の割合が過半数を占めているのに対し、上越市は「1泊」の割合が大きい。

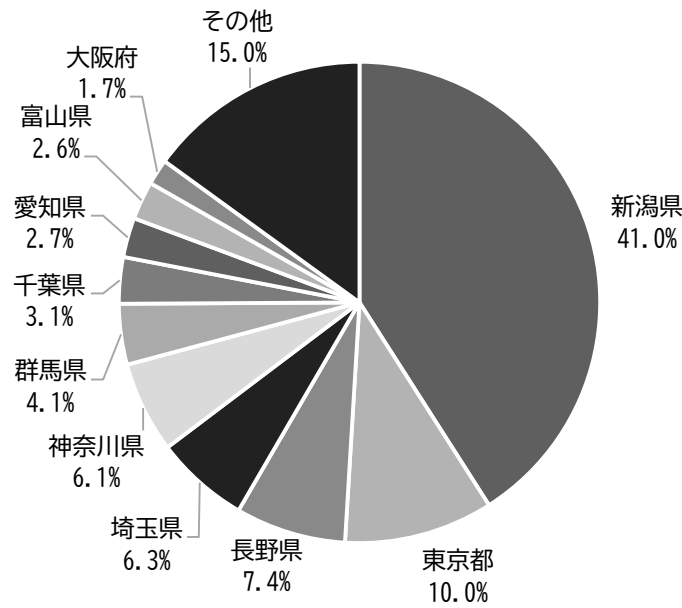


出典：RESAS地域経済分析システム「From-to分析（宿泊者）」分析
本グラフの表示方法：観光マップ>From-to分析（宿泊者）>市町村単位で表示する>他地域と比較する>宿泊日数別で表示する
※RESAS地域経済分析システムと市の宿泊者数調査の手法が異なるため、P 8，9の数値と一致しない。

上越市の居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合

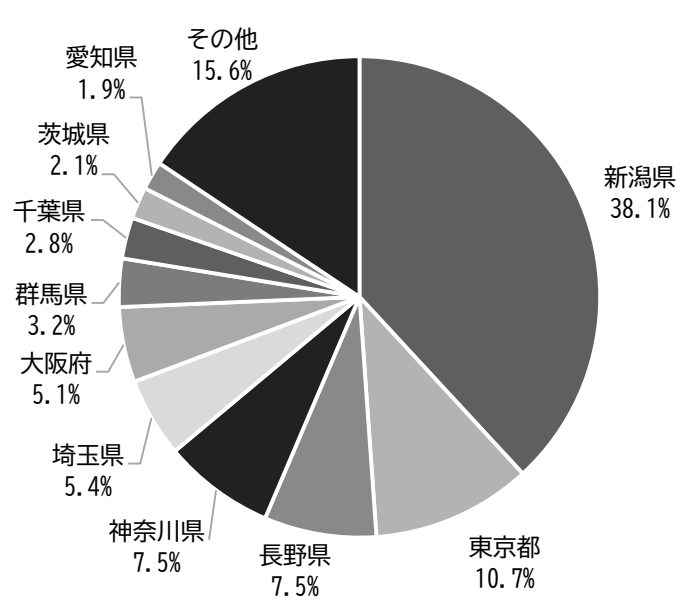
- 上越市への宿泊者の居住都道府県（どの都道府県から来たか）のうち上位3都県は、令和3年と同一であり、全体的な傾向も概ね昨年と同様であった。
- 居住都道府県別割合のうち、「新潟県」が前年比で2.9ポイント（14,810人）増加しており、県内旅行者が増加傾向にあることがうかがえる。

令和4年 居住都道府県別割合



1位	新潟県	65,475人	41.0%
2位	東京都	16,009人	10.0%
3位	長野県	11,865人	7.4%
4位	埼玉県	10,110人	6.3%
5位	神奈川県	9,790人	6.1%
6位	群馬県	6,524人	4.1%
7位	千葉県	4,993人	3.1%
8位	愛知県	4,242人	2.7%
9位	富山県	4,104人	2.6%
10位	大阪府	2,764人	1.7%
	その他	24,011人	15.0%
	合 計	159,887人	100.0%

令和3年 居住都道府県別割合



1位	新潟県	50,665人	38.1%
2位	東京都	14,278人	10.7%
3位	長野県	10,022人	7.5%
4位	神奈川県	9,973人	7.5%
5位	埼玉県	7,111人	5.4%
6位	大阪府	6,713人	5.1%
7位	群馬県	4,308人	3.2%
8位	千葉県	3,667人	2.8%
9位	茨城県	2,830人	2.1%
10位	愛知県	2,545人	1.9%
	その他	20,765人	15.6%
	合 計	132,877人	100.0%

出典：RESAS地域経済分析システム「From-to分析（宿泊者）」分析 を基に上越市作成
本グラフの表示方法：観光マップ>From-to分析（宿泊者）>市町村単位で表示する>居住都道府県別に見る
※RESAS地域経済分析システムと市の宿泊者数調査の手法が異なるため、P 8，9の数値と一致しない。

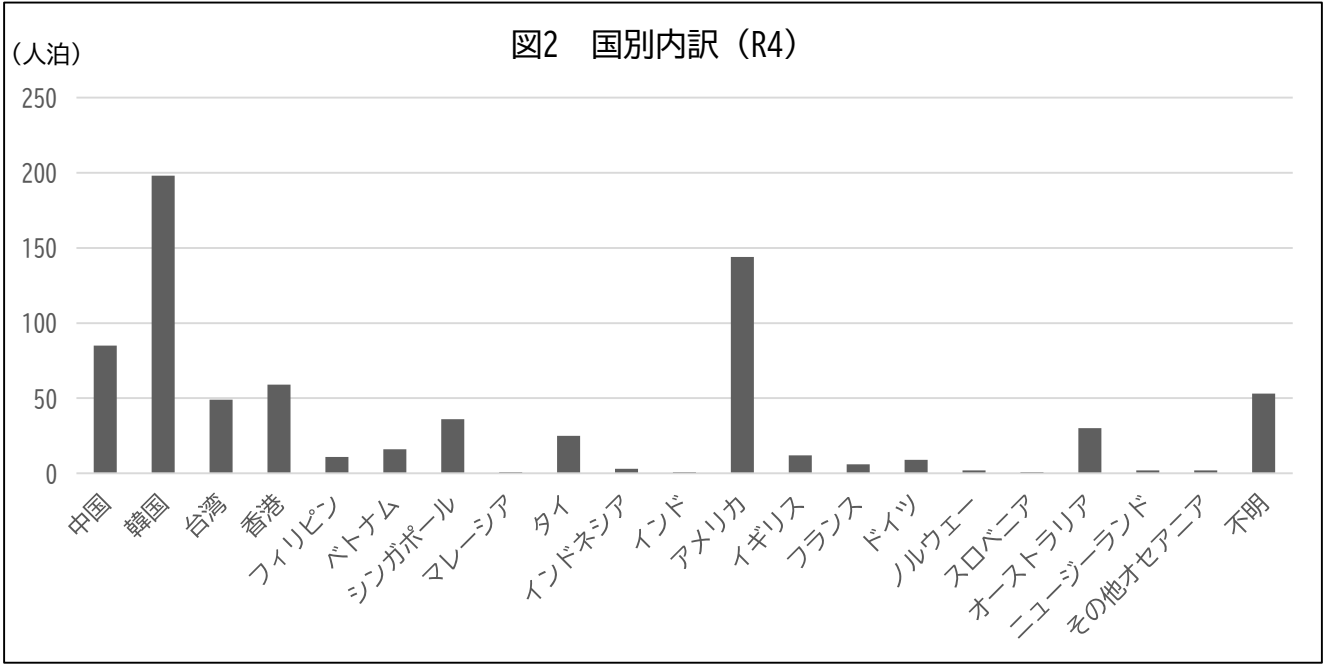
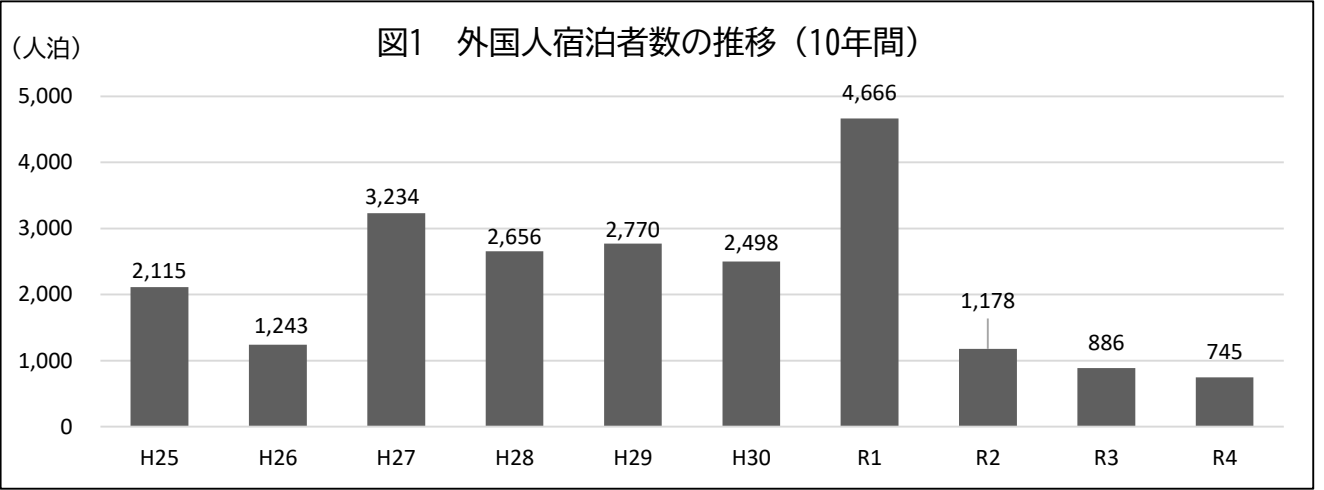
3 インバウンド

上越市の国別外国人宿泊者

- 令和4年の外国人宿泊者数は745人泊（前年比▲141人泊）
- コロナ禍の影響を引き続き受け、前年に比べて宿泊者数が減少したが、令和4年10月以降の水際措置の見直しにより、11月以降の宿泊者数は上昇に転じている。

単位【人泊】

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R4	28	20	25	30	28	9	72	41	83	46	168	195	745
R3	46	59	24	31	27	3	442	24	12	46	85	87	886
増減	▲18	▲39	1	▲1	1	6	▲370	17	71	—	83	108	▲141
※市の調査において回答があった施設の宿泊者数を合計したもの													-15.9%



出典：H23～H26…観光庁「宿泊旅行統計調査」を基に市で作成。
H27～H30…新潟県「外国人宿泊者数の県内別推計について」を基に市で作成。
R1以降…宿泊事業者への上越市独自調査を基に作成。（R1以降は県が個別数値の公表を取りやめたため、市独自調査の数値を記載）

4 観光消費額

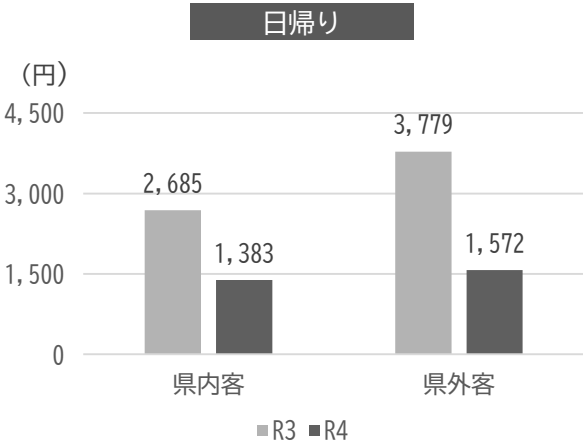
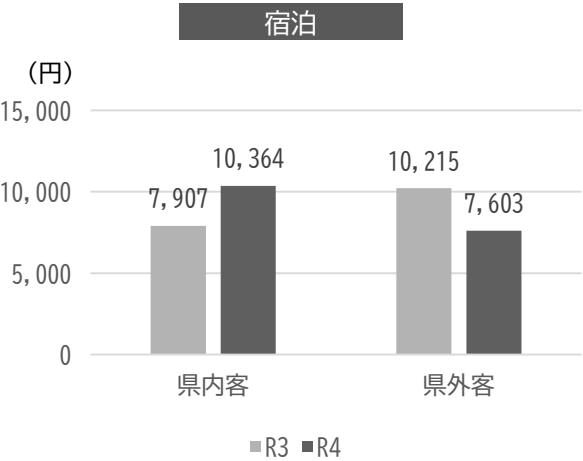
上越市の観光消費額

- 観光消費額単価は県内宿泊客で増加した一方、県外宿泊客は減少した。
- 日帰り客の観光消費額単価は、県内・県外客ともに令和3年比で減少したが、観光入込客数が大幅に増加したことから、総消費額（推計値）は、174億5100万円と、前年比で114億100万円の増額となっている。

	令和3年	令和4年	差
観光消費額 (推計値)	60億5000万円	174億5100万円	114億100万円

【観光入込客1人あたりの平均消費額単価】※日本人・観光目的

年	観光消費額単価（円/人回）			
	県内客		県外客	
	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り
令和4年	10,364	1,383	7,603	1,572
令和3年	7,907	2,685	10,215	3,779
増減	2,457	▲1,302	▲2,612	▲2,207

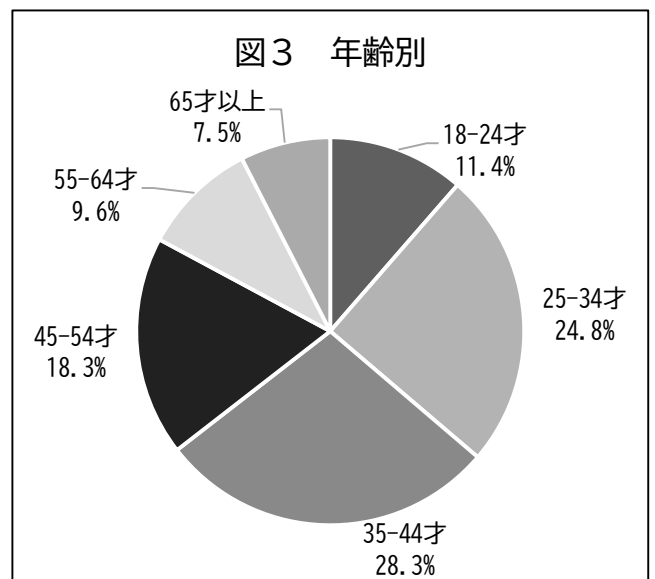
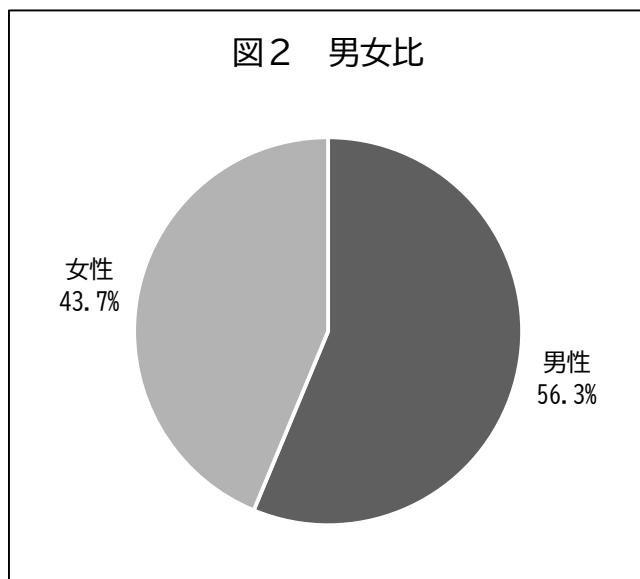
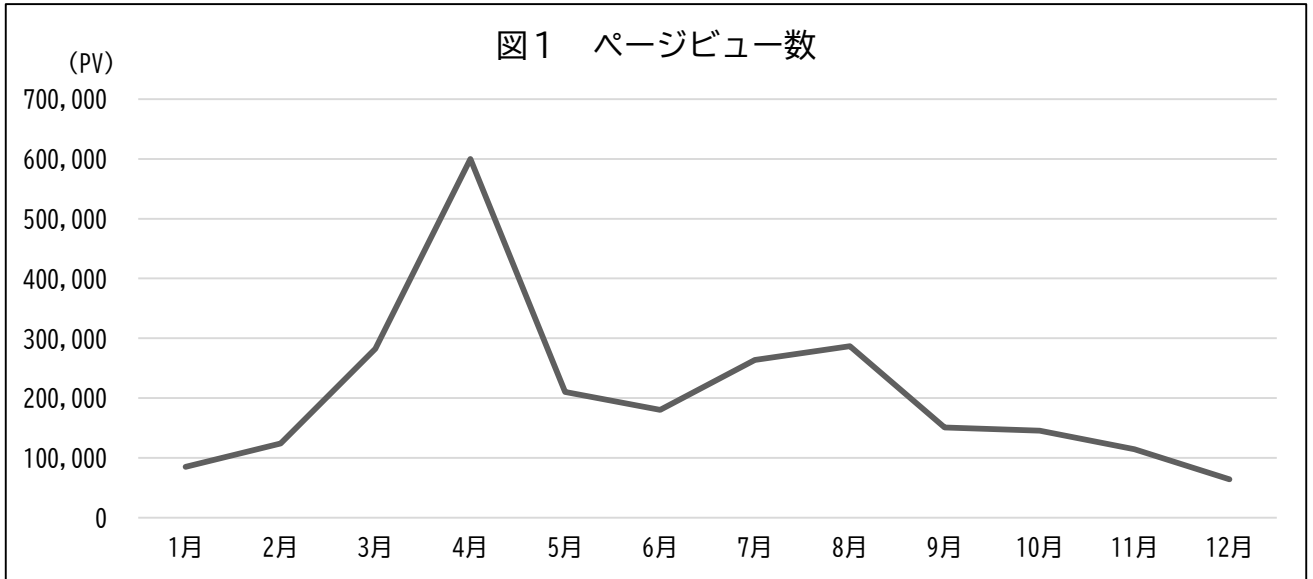


出典：「観光入込客統計に関する共通基準（観光庁）」に基づき、上越市独自で観光地点パラメータ調査（聞き取り調査）を実施し、推計値を算出。

Ⅲ その他

上越観光Navi アクセス解析

- 上越観光Naviの令和4年総PV（ページビュー数）は2,506,911件。
- PV数が最も多くなるのは3～4月となっており、高田城址公園観桜会に関するページが多数閲覧されている。
- 男女比では男性の割合がやや多くなっており、年齢別の割合では25～44才が過半数を占めている。



出典：「Google Analytics（グーグルアナリティクス）」によるアクセス解析を基に市で作成

どの程度の人数が市外から来ているか

RESASの「滞在人口」分析は、国勢調査人口を基準として、どの程度の人数が市内に滞在しているか把握できるもの。

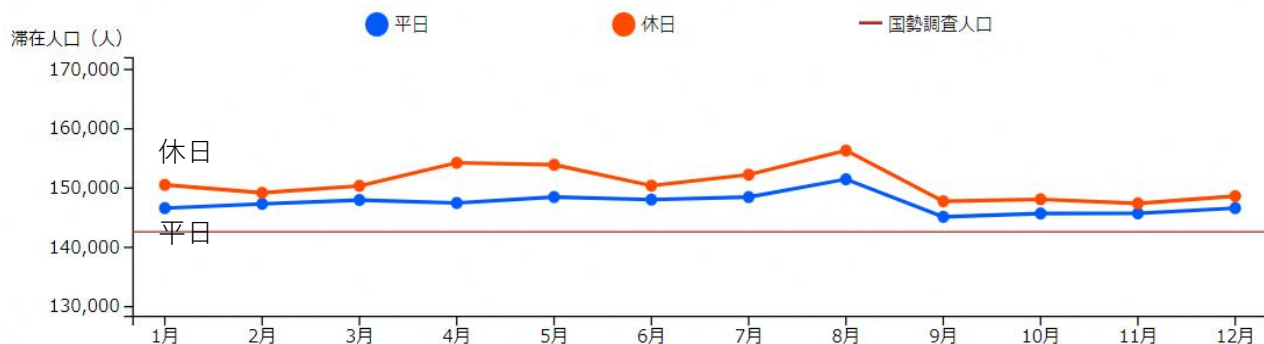
本頁は、昼間（14時）に滞在していた総数（15歳以上80歳未満）の月間平均値（平日・休日別）を表しているものである。

※2020年上越市国勢調査人口（15歳以上80歳未満）…142,627人

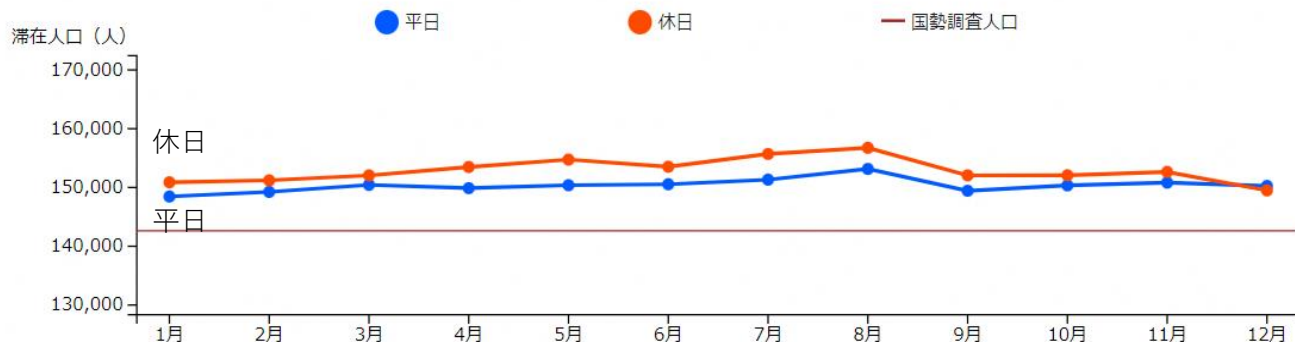
- いずれの折れ線グラフも 国勢調査による当市人口を上回っていることから、平日・休日ともに、市外の人が上越市に滞在していると推察される。
- 4月～8月の休日滞在人口は平日を大きく上回っていることから、グリーンシーズンの週末は当市への来訪者数が増加する傾向にあることがうかがえる。

滞在人口の月別推移（昼間 [14時] ）

令和4年



令和3年



出典：RESAS地域経済分析システム「滞在人口率」分析

本グラフの表示方法：まちづくりマップ>滞在人口率>表示年月日を指定する>表示時間帯を指定する>表示する性別を指定する（総数）>表示する年代を表示する（15歳以上80歳未満）>グラフを表示

どの程度の人数が市外から来ているか

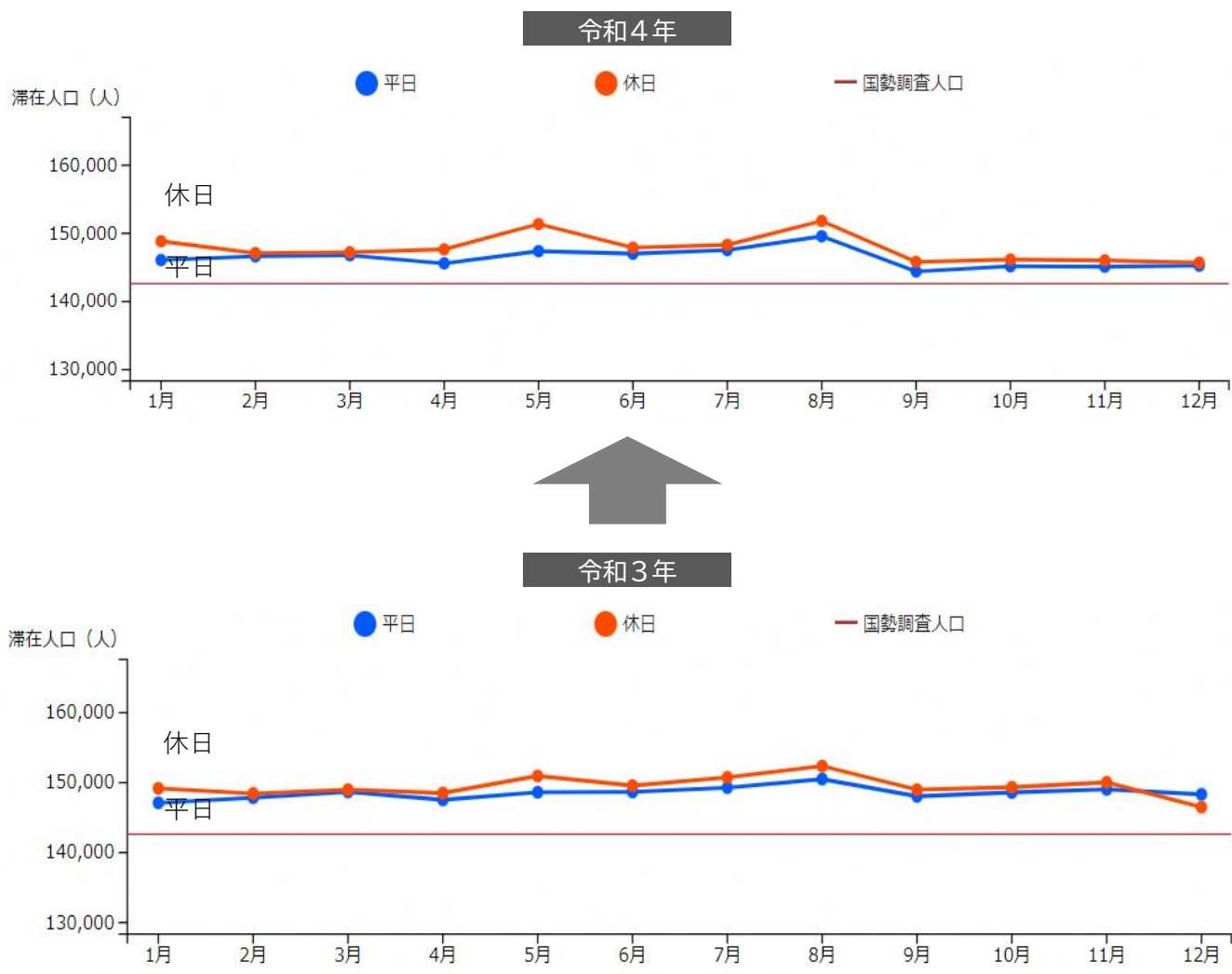
RESASの「滞在人口」分析は、国勢調査人口を基準として、どの程度の人数が市内に滞在しているか把握できるもの。

本頁は、夜間（4時）に滞在していた総数（15歳以上80歳未満）の月間平均値（平日・休日別）を表しているものである。

※2020年上越市国勢調査人口（15歳以上80歳未満）…142,627人

- いずれの折れ線グラフも国勢調査による当市人口を上回っていることから、平日・休日ともに、流入人口が常住人口を上回っている。
- P18の「昼間」の滞在人口と比較して、休日の滞在人口が減少していることから、週末に当市を訪れる人の多くが日帰り客であると推察される。

滞在人口の月別推移（夜間〔4時〕）



出典：RESAS地域経済分析システム「滞在人口率」分析

本グラフの表示方法：まちづくりマップ>滞在人口率>表示年月日を指定する>表示時間帯を指定する>表示する性別を指定する（総数）>表示する年代を表示する（15歳以上80歳未満）>グラフを表示

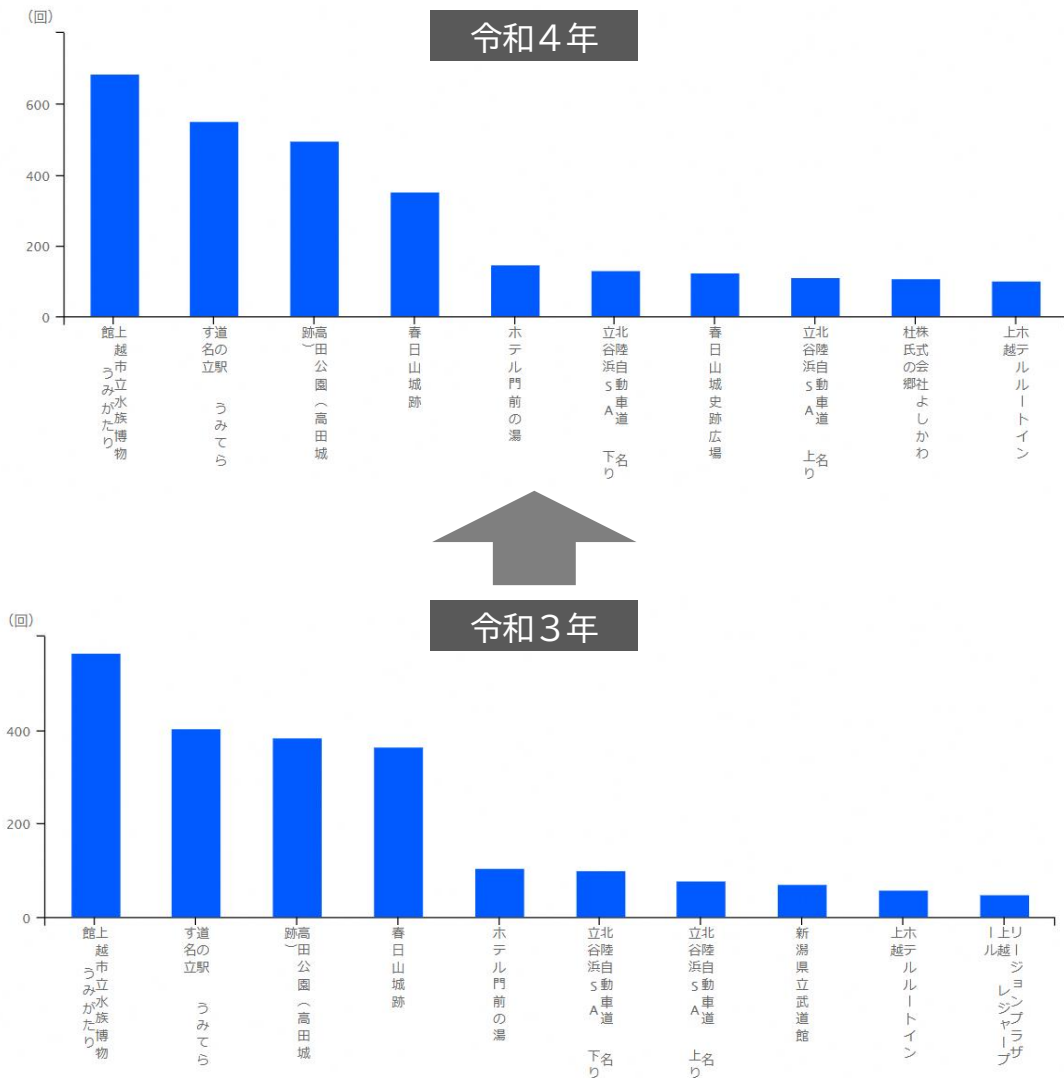
上越市における観光スポット検索の人気ランキング

RESASの「目的地分析」は、ウェブサイトやスマートフォン向けに提供されている経路検索サービスにおいて、ユーザーによる目的地の検索回数を把握できるもの。

本頁は、「令和4年・休日・自動車」での検索結果を表しているものである。

- 上越市の観光スポットの人気ランキングは「うみがたり」や「うみてらす名立」、「高田城址公園」などが上位となっており、令和3年と同様の傾向である。
- 上位3つの観光スポット検索数は前年比で大幅に増加していることから、同スポットに対する旅行者の興味関心の高まりがうかがえる。

指定地域の目的地一覧



出典：RESAS地域経済分析システム「目的地」分析

本グラフの表示方法：観光マップ>目的地分析>都道府県を選択>表示年月日を指定する>平日・休日を指定する(休日)>交通手段を指定する(自動車)>目的地検索ランキングを表示



上越市の観光に関するデータ集
令和6年4月 発行

発 行 上越市
編 集 上越市 文化観光部 魅力創造課
〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号
TEL (025) 520-5740 FAX (025) 520-5853
URL <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>